

# NIK 川北直人レポート TIMES 2018

## 世代をつなぐ絆をつくり、 町と笑顔と未来を守る。



- ご挨拶／平成30年度当初予算の基本方針
- 平成30年度江東区政の主な新たな取り組み
- 平成30年第1回定例会での区政一般質問や主な質疑事項についてご報告
- 区政報告会のご案内／事務所のお知らせ

### ご挨拶

日頃より、地域の皆様には大変お世話になります。

いよいよ平成30年度がスタートしました。区議会では、2月21日に平成30年第1回定例会が招集され、平成29年度最終補正予算審査や平成30年度予算審査、各常任・特別委員会において新たな取り組みや区政喫緊の課題について質疑を行い、去る3月29日に閉会致しました。本定例会では、当初予算案を含む議案46件(補正予算案4件、当初予算案4件、条例案24件、契約案1件、契約変更案1件、民事訴訟の提起3件、道路認定案1件、広域連合規約の変更案1件、教育委員選任同意案1件、議員提出議案6件)を可決致しました。今回のレポートでは、平成30年度当初予算の概要や新規事業、主な取り組みについて、また区政一般質問、予算審査等における私の質疑内容等についてご報告させていただきます。



### 平成30年度当初予算の基本方針

#### 『誰もが輝くまちへ 未来への種を蒔く予算』を可決!

平成30年度当初予算の規模は、一般会計1,929億52百万円、特別会計(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療)983億72百万円、合計2,913億24百万円(前年度比120億45百万円、4.0%減)となりました。本区が示した予算編成の基本方針は、①50万人都市としての多様な行政需要、東京2020大会の準備とその先のレガシー構築など、日々高度化・複雑化する区政課題に対応し、未来への財産を残していくため長期計画の達成と、実効性に富んだ施策の充実②少数精鋭の体制においても、多様な行政課題に迅速・的確に対応していくため、事業の優先順位の見定めと新陳代謝を促進し、基礎的自治体として担うべき役割を踏まえて事業の必要性や実施効果、経費の妥当性や後年度負担について検証と見直しを図る③景気動向や税制改正等の影響を受けやすい歳入環境にあっても安定的な行財政運営を行うため、行財政改革計画の実施や職員の創意工夫により多様な歳入確保策を推進し、持続可能で強固な財政基盤を構築する、とあります。

この基本方針に沿って編成された新年度予算案について、予算審査特別委員会では、教育、子育て支援、介護支援、防災・防犯、まちづくりなど、区政の発展や各地域ごとに生じている課題への対応について、各委員より質疑が行われ、提案通りに予算案を可決致しました。

# 平成30年度 江東区政の新たな取り組み

(可決した新年度予算の新たな取り組みの中で、主なものを抜粋してご紹介します)

※各事業を紹介する写真等は区資料、HPより転載

## 防災・まちづくり

### 「防災マップ」アプリをリニューアル

避難所や病院、給水施設などの位置を示した「防災マップ」や避難方法などの「防災ガイド」を使用できるアプリに災害時帰宅支援ステーション※や一時滞在施設などを示した帰宅困難者向けの地図やナビゲーション機能、河川氾濫時を想定した浸水区域と避難地区を表示した洪水ハザードマップを追加します。

※帰宅困難者の徒歩帰宅を支援するため、水道水やトイレ、通行可能な道路情報などを提供する施設(コンビニ、飲食店チェーンが協力)



### 老朽建築物除却助成制度の拡充

「江東区耐震改修促進計画」に基づき、昭和45年以前(旧旧耐震)の基準で建てられた木造住宅を対象に耐震補強と除却について助成を行っておりますが、今年度より昭和56年以前(旧耐震)の基準で建てられた木造住宅についても、簡易耐震診断の結果、耐震性が不足する場合に従来の「精密診断・補強計画」、「耐震補強工事」に加えて「除却」についても助成※を行います。

※助成内容 助成率1/2 上限額50万円 詳細は区報やホームページ、区都市整備部建築調整課へお尋ね下さい

## 子育て・教育

### 区有地を活用した認可保育所の整備を推進

保育需要へ迅速に対処するため、毎年約1000人の認可保育所定員の増を図り民設民営による保育施設の整備などを推進しております。平成29年度は都立木場公園内の保育所整備や小規模保育事業所を整備し、900人を超える定員増を図りました。平成30年度は区有地である旧深川清掃事務所跡地(白河4)に平成31年度開設に向けて大規模な認可保育所を整備します。



### 児童向け複合施設を新たに整備

児童会館(住吉1)の敷地を活用し、こどもとしゃかんと子ども家庭支援センターの機能を有する複合施設を整備します。これまで児童会館が有してきた役割を踏まえ、こどもの健やかな成長や子育て家庭を総合的に支援できる環境整備として、こどもとしゃかんと子ども家庭支援センターの両機能を一体的に提供します。

平成30・31年度に基本・実施設計、平成33年度までに解体・新築工事、平成34年度運営開始予定です。



### 家庭的保育事業の実施・居宅訪問型保育事業の対象児拡大

待機児童解消のための緊急対策として、マンション等で乳幼児を保育する「家庭的保育事業」の開始と「居宅訪問型保育事業」の利用対象を従来から対象である障がい、疾病等により集団生活が困難な乳幼児に加え、認可保育所等の入所が待機となった乳幼児に拡大します。

## 健康・福祉

### 障がい者スポーツ・アート活動に関する経費を補助

東京2020パラリンピック大会※1の気運醸成、大会の成功と障がい者の社会参加、障がいに対する理解促進を図り、共生社会の実現に向け、区内の障がい者(児)施設における障がい者スポーツの体験やパラリンピックを題材としたアート活動※2に関する経費を補助します。

※1区内では8競技7会場(平成30年1月現在)

※2障がいのある方による絵画や写真、書道などの芸術活動



### 住民主体で運営する「通いの場」を拡充

平成28年度に開始した介護予防・日常生活支援総合事業に、住民主体による通いの場である「通所型サービスB」を新たに加え、介護予防への取組みや地域住民同士の互助の醸成を目指します。区内に21か所ある各長寿サポートのエリアごとに1か所配置を目指します。



## 緑・環境

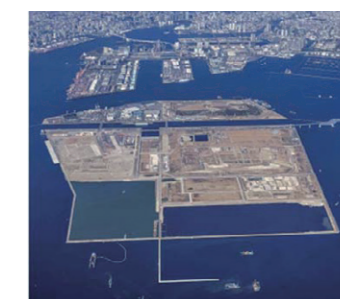
### 不燃ごみの全量資源化を本格実施

本区地先にあるごみの最終処分場(中央防波堤外側埋立処分場、新海面処分場)は、東京港最後の埋立処分場であり、より長く大切に使うことが必要であることから、区が集積した不燃ごみのうち、鉄・アルミ等の金属は素材として回収し、金属以外については固形燃料製造に用いて全てを資源化※します。

※蛍光管・乾電池やスプレー缶・ライター等の廃棄物は別ルートで資源化

### 街路灯、公園・児童遊園灯、散歩道灯をLED化

水銀灯が平成32年末以降、製造中止になることから街路灯・橋梁灯、公園・児童遊園、水辺・潮風の散歩道に設置してある水銀灯を平成30～37年度の8年間でLED灯へ改修します。



## 産業・生活

### 競技体験キャラバン(仮称)・大会500日前イベントの実施

区内会場で実施される予定の東京2020オリンピック・パラリンピック競技の体験ができる「競技体験キャラバン(仮称)」や大会500日前期間にアスリートのトークショーやコンサートライブなどを開催し、東京2020大会の気運醸成を図ります。



### 新長期計画(平成32～41年度)の策定準備を開始

現行の江東区長期計画(後期)が平成31年度で計画期間が終了することから、平成32年度からの10年を、基本構想に示された江東区の将来像「みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東」の実現に向けた次のステージととらえ、人口推計等の基礎調査や区民参加型の会議等を実施し、戦略的で実効性のある計画を策定します。

# 平成30年第1回定例会での区政一般質問や主な質疑事項についてご報告

## ◆区政一般質問事項について

### 1.在宅医療・介護について

高齢者が住み慣れた地域で生活し続ける上で、医療と介護の更なる連携強化は重要であり、ケアマネジャーのスキルアップや医療職と介護職のネットワークの構築に向けた取組み、介護事業所の経営環境の改善に向けた保険外サービスへの取組み支援、ICT化への支援を行うよう提案しました。

### 2.児童・生徒の放課後居場所づくりについて

江東きッズクラブ待機児対策として、待機児が生じる小学校近隣の学童クラブ開所時間の延長を提案しました。また区立公園においてキャッチボールなどの放課後公園遊びを見守るサポート役をシルバー人材センターに委託し、放課後の居場所づくりを拡充するよう提案しました。

### 3.防災教育について

宮城県防災教育スタートパックを活用した教員研修や防災士を登用した防災教育の実施を提案しました。

### 4.「深川」冠称の復活について

深川壺巖町や深川東大工町など、かつて町名に用いられていた「深川」の冠称を復活させる取組みを提案しました。



質問内容や区答弁の詳細については、5月21日発行の区議会だよりや区議会HPの議事録、中継動画(4月20日よりスマートフォンでも視聴可)をご参照下さい。

江東区議会 議事録 中継 検索



## ◆平成30年度予算審査特別委員会質疑について

### 【ブランディング戦略事業について】

区では動画アワードを過去2回開催し、多くの区民より区の魅力を紹介する動画を投稿して頂いていますが、受賞作品以外の動画については閲覧できない状況にあることから、集まった動画をエリアや文化財・観光スポットなどに分けて効果的に配信するよう要望しました。また動画アワードの認知度を高めるため、区内在住のオリンピック・パラリンピアンをPR活動に起用することを提案しました。

### 【非常用発電設備の定期負荷点検の実施について】

東日本大震災では、津波等の被災を免れた施設において、定期負荷点検未実施であった非常用発電設備が機能しなかったケースが報告されていることから、消防庁の推奨に倣い、本区での30%負荷点検実施を要望しました。

### 【児童向け複合施設について】

新たな児童向け複合施設について、両機能が効率よく提供できる運営形態、一体となった建物設計の方針、休館日の統一などについて質疑し、子ども家庭支援センターと子どもとしょかんを一体的に提供する上で、所管課の垣根を越えた取組みとなるよう要望しました。

### 【白河こどもとしょかんの移転について】

元加賀小学校の収容対策上、移転が余儀なくされた白河こどもとしょかんについて、旧深川保健相談所跡地など代替地の検討の有無や利用者・地域住民への説明の経緯などについて質疑し、複合施設整備地近隣で開催する予定の説明会について、白河こどもとしょかん利用者等への周知を行うよう要望しました。

## ◆区民環境委員会質疑について

### 【公共サインガイドライン整備計画について】

区では、駅前等から公共施設、観光スポット等目的地への案内サインのデザインを統一化し、障がいがある方や高齢者、外国人、誰でも見やすくわかりやすい案内サインの再設置を計画しています。再設置においては、区内商店街等へ誘導するルートとなるよう要望しました。

## ◆防災・まちづくり対策特別委員会質疑について

### 【老朽建築物除却助成の拡充について(中面参照)】

建築士事務所協会に委託している簡易耐震診断について、除却助成の拡充によって診断件数がこれまでより増加することが見込まれることから、助成拡充開始後の動向を注視し、必要に応じて委託内容の見直しを行うよう要望しました。

## 区政報告会のご案内

日時：平成30年4月16日(月) 19:00~20:00  
 場所：深川江戸資料館 B1F レクホール(無料・着席)  
 テーマ：新規事業や白河こどもとしょかんの移転について

※テーマは予定です。詳細は右記事務所までお問合せ下さい

## 事務所のお知らせ

**江東区議会自由民主党**  
 江東区白河1-2-1ジョインハウスイワキ203  
 電話/03-5621-6288 FAX/03-5621-6266  
 E-mail/7010@naoto-k.com  
 HP <https://www.kawakitanaoto.com>  
<https://www.facebook.com/naoto.kawakita>